

報道関係各位

2021 年 11 月 8 日

AI と OCR 技術を使った遠隔監視ネットワークカメラを開発！

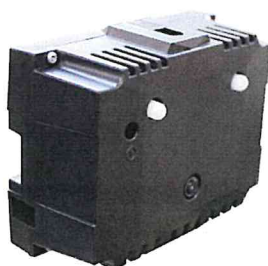
電制コムテック株式会社(北海道江別市、代表取締役:田上 寛)は、積算電力量計のメーター値を画像として認識し、AI と OCR 技術でメーター値の画像と数字認識した値を同時に指定した場所へ送信する遠隔監視ネットワークカメラを開発いたしました。

1. 本製品について

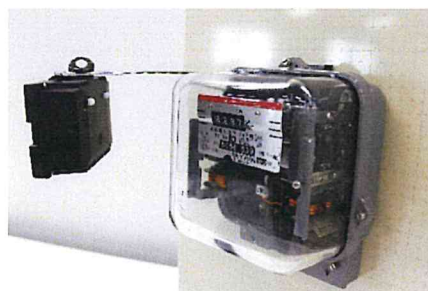
カメラを積算電力量計のメーター表示部に向けて設置し、撮影した画像を AI と OCR 技術で数値の読み取り変換を行い、テキストデータ(csv)として遠方の管理施設などに送信する装置です。また、テキストデータのほか、撮影した画像も同時に送信されるので、画像での確認も可能です。本製品を活用することで、現地での目視による読み取りが不要となり、検針業務の無人化を実現できます。

2. 本製品の特長

- ①お客様のニーズに合わせてカスタムが可能
- ②Wi-Fi 機能や LAN 機能、LED 照明などを搭載しているので、常時照明がない場所でも撮影、データ送信が可能
- ③メーターごとの設置を想定したコンパクトで低コストな製品を実現
- ④Wi-Fi や LTE で送信したデータ類は、自動で月ごとにエクセルソフトなどの帳票へ自動入力



【遠隔監視ネットワークカメラ】



【遠隔監視ネットワークカメラの設置例】

3. 今後について

2021 年 12 月末から順次納入を予定しています。また、2022 年夏以降は、ハイクオリティカメラを搭載した製品を開発し、屋外用として使用できるよう製作を予定しています。

さらに、Wi-Fi や携帯電話の電波などが届かない場所でも、画像や温度湿度などのデータを LPWA(広域無線通信)技術を利用して、遠隔で確認できる製品の開発も進めております。

＜本件に関するお問い合わせ＞

電制コムテック株式会社 広報室 (担当:中川)

TEL:(011)380-2135 FAX:(011)380-2103 HP:<https://www.dencom.co.jp>